

輸血業務に関する総合的アンケート調査(平成16～20年度) 輸血前後の感染症検査関係の結果集計

設問分野	設問番号					設問	選択枝	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度 (全施設)		平成20年度 (前年と同一施設に限定)	
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度			回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
輸血前検査	○	○	○	○	○	輸血前感染症検査の項目は (複数回答) [平成16年度:設問48] [平成17年度:設問64] [平成18年度:設問37] [平成19年度:設問1-57] [平成20年度:設問2-33]	1 HBS抗原	605	99.2	595	98.7	632	98.4	740	99.2	704	98.7	389	98.0
	○	○	○	○	○		2 HBS抗体	113	18.5	198	32.8	249	38.8	323	43.3	364	51.1	204	51.4
	○	○	○	○	○		3 HBC抗体	72	11.8	160	26.5	219	34.1	265	35.5	304	42.6	180	45.3
							4 HBe抗原							2	0.3	11	1.5	5	1.3
							5 HBe抗体							1	0.1	9	1.3	3	0.8
							6 HBV-DNA核酸増幅検査(NAT)					4	0.6	9	1.2	12	1.7	7	1.8
	○	○	○	○	○		7 HCV抗体	602	98.7	589	97.7	620	95.6	736	98.7	697	97.8	387	97.5
							8 HCVコア抗原			126	20.9	187	29.1	242	32.4	274	38.4	165	41.6
							9 HCV-RNA核酸増幅検査(NAT)					0	0.0	0	0.0	6	0.8	3	0.8
	○	○	○	○	○		10 HIV抗体	189	31.0	269	44.6	311	48.4	405	54.3	385	54.0	225	56.7
							11 HIV抗原/HIV抗体同時測定							52	7.0	83	11.6	49	12.3
	○	○	○				12 HTLV-I 抗体	38	6.2	27	4.5	29	4.5						
	○	○	○				13 梅毒	539	88.4	458	76.0	439	68.4						

計

713 397

輸血業務に関する総合的アンケート調査(平成16～20年度)

輸血前後の感染症検査関係の結果集計

設問分野	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	設問		選択枝	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度(全施設)		平成20年度(前年と同一施設に限定)		
						回数	%		回数	%	回数	%	回数	%	回数	%	回数	%	回数	%	
輸血前検査							輸血前感染症検査を実施するにあたって取り組んでいることは(複数回答)														
							1 輸血療法委員会、医長会議などで輸血前感染症検査の実施を周知徹底している								302	37.0					
							2 輸血指示があった際に、輸血前感染症検査が行われていないときは検査の実施を促している								165	20.2					
							3 オーダリングに必要な検査項目をセットで組んでいる								277	33.9					
							4 特別な取り組みはしていない								283	34.6					
							5 その他								64	7.8					

その他の詳細は別表-1

輸血前検査							輸血前感染症検査を実施するにあたって取り組んでいることは(複数回答)																
							1 輸血療法委員会、医長会議などで輸血前感染症検査の実施を周知徹底している								111	15.8							
							2 輸血指示があった際に、輸血前感染症検査が行われていないときは検査の実施を促している								81	11.6							
							3 オーダリングに必要な検査項目をセットで組んでいる								381	54.4							
							4 特別な取り組みはしていない(輸血前検体を保管している)								111	15.8							
							5 特別な取り組みはしていない(輸血前検体を保管していない)								4	0.6							
							6 その他								13	1.9							

その他の詳細は別表-1

701 397

輸血業務に関する総合的アンケート調査(平成16～20年度) 輸血前後の感染症検査関係の結果集計

設問分野	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	設問番号		選択枝	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度(全施設)		平成20年度(前年と同一施設に限定)		
						回答数	%		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%			
輸血後検査	○ 49	○ 65	○ 38	○ 1-60	○ 2-41	輸血後一定期間を経たからHBV、HCV、HIVに関する感染症マーカーの検査(輸血後感染症検査)を行うことを知っていますか		1 知っている						821	98.3	975	98.5	543	100		
						2 知らない						14	1.7	15	1.5	0	0				
輸血後検査	○ 49	○ 65	○ 38	輸血用血液を輸血した後に患者さんの感染症検査をしていますか		1 原則的に全ての患者さんの輸血後検査をしている	195	23.8	246	29.5	325	38.3									
				2 特別な場合以外、ほとんど検査していない	503	61.3	473	56.7	417	49.2											
				3 していない	123	15.0	116	13.9	106	12.5											
821 835 848																					
輸血後検査	○ 1-61	○ 29	[平成19年度1-60]、[平成20年度2-41]で「1.知っている」場合、遡及調査のガイドラインに沿って輸血後感染症検査を行なっていますか		1 原則として全ての症例で行っている									270	33.4	737	28.3	225	35.9		
			2 症例によって行っている													308	38.1	1210	46.5	288	46.0
			3 行っていない																		
808 2603 626																					
輸血前検査				○ 2-42	輸血後にHBV/HCV/HIVに関する感染症マーカーの検査(輸血後感染症検査)を行っていますか		1 行っている											654	66.3	403	74.4
					2 行っていない																333
987 542																					

輸血業務に関する総合的アンケート調査(平成16～20年度) 輸血前後の感染症検査関係の結果集計

設問分野	設問番号					16年度		17年度		18年度		19年度		20年度 (前年と同一施設に限定)	
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
輸血後検査	設問					選択枝									
	輸血後感染症の検査項目は (複数回答) [平成16年度:設問50] [平成17年度:設問66] [平成18年度:設問39] [平成19年度:設問1-62] [平成20年度:設問2-43]					1 HBS抗原									
						2 HBS抗体									
						3 HBc抗体									
						4 HBe抗原									
						5 HBe抗体									
						6 HBV核酸増幅検査									
						7 HCV抗体									
						8 HCV抗体コア抗原									
						9 HCV-RNA核酸増幅検査(NAT)									
						10 HIV抗体									
						11 HIV抗原/HIV抗体同時測定									
						12 HTLV-I 抗体									
					13 梅毒										
					630										
					403										

輸血業務に関する総合的アンケート調査(平成16～20年度) 輸血前後の感染症検査関係の結果集計

設問分野	設問	選択枝	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度 (全施設)		平成20年度 (前年と同一施設に限定)			
			回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%				
輸血後検査	輸血後感染症検査を受検して貰うための貴院の取り組みのうち、最も効果的と考えられている方法を一つ選択して下さい	1 輸血の同意取得時に、輸血後感染症検査を受検するように記載された書面を渡す 2 輸血の同意取得時に、輸血後感染症検査を受検するように口頭で説明する(書面なし) 3 輸血後の患者に対し、退院時などに、輸血後感染症検査を受検するように記載された書面を渡す 4 輸血後の患者に対し、退院時などに、輸血後感染症検査を受検するように口頭で説明する(書面なし) 5 輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、患者宛に直接郵便などで通知している 6 輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、主治医宛に文書などで通知している 7 輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、診療科宛に文書などで通知している 8 輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、輸血療法委員会、医局会議などにリストを提出している 9 輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、電子カルテ上にアラートが出る 10 輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、医師が判断し検査を行う(特に通知は行わず医師にゆだねる) 11 特に取り組んでいない(医師任せ) 12 その他														

その他の詳細は別表-4 797

輸血業務に関する総合的アンケート調査(平成16～20年度) 輸血前後の感染症検査関係の結果集計

設問分野	設問番号	設問					平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度 (全施設)		平成20年度 (前年と同一施設に限定)		
		16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%			
輸血後検査		輸血後感染症検査を受検して貰ったための病院の取り組みについてあてはまる方法を全て選択して下さい(複数回答)																	
		1	輸血の同意取得時に、輸血後感染症検査を受検するように記載された書面を渡す												426	66.2	263	65.3	
		2	輸血の同意取得時に、輸血後感染症検査を受検するように口頭で説明する(書面なし)												51	7.9	30	7.4	
		3	輸血後の患者に対し、退院時などに、輸血後感染症検査を受検するように記載された書面を渡す												199	30.9	127	31.5	
		4	輸血後の患者に対し、退院時などに、輸血後感染症検査を受検するように口頭で説明する(書面なし)												24	3.7	13	3.2	
		5	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、患者宛に直接郵便などで通知している												49	7.6	27	6.7	
		6	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、主治医宛に文書などで通知している												120	18.6	70	17.4	
		7	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、診療科宛に文書などで通知している												57	8.8	38	9.4	
		8	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、輸血療法委員会、医局会議などにリストを提出している												31	4.8	15	3.7	
		9	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、電子カルテ上にアラートが出る												49	7.6	37	9.2	
		10	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、医師が判断し検査を行う(特に通知は行わず医師にゆだねる)												100	15.5	69	17.1	
		11	特に取り組んでいない(医師任せ)												8	1.2	6	1.5	
		12	その他												53	8.2	30	7.4	

その他の詳細は別表-4

643 403

輸血業務に関する総合的アンケート調査(平成16～20年度) 輸血前後の感染症検査関係の結果集計

設問分野	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	設問番号	設問	選択枝	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度 (全施設)		平成20年度 (前年と同一 施設に限定)	
									回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
輸血後検査							輸血後感染症検査を受検して貰うための貴院の取り組みのうち、問1-63以外であてはまる方法を全て選択して下さい(複数回答)													
								1	輸血の同意取得時に、輸血後感染症検査を受検するように記載された書面を渡す						307	43.1				
								2	輸血の同意取得時に、輸血後感染症検査を受検するように口頭で説明する(書面なし)						45	6.3				
								3	輸血後の患者に対し、退院時などに、輸血後感染症検査を受検するように記載された書面を渡す						141	19.8				
								4	輸血後の患者に対し、退院時などに、輸血後感染症検査を受検するように口頭で説明する(書面なし)						16	2.3				
								5	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、患者宛に直接郵便などで通知している						33	4.6				
								6	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、主治医宛に文書などで通知している						77	10.8				
								7	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、診療科宛に文書などで通知している						49	6.9				
								8	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、輸血療法委員会、医局会議などにリストを提出している						36	5.1				
								9	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、電子カルテ上にアラートが出る						39	5.5				
								10	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、医師が判断し検査を行う(特に通知は行わず医師にゆだねる)						95	13.3				
								11	特に取り組んでいない(医師任せ)						174	24.4				

輸血業務に関する総合的アンケート調査(平成16～20年度) 輸血前後の感染症検査関係の結果集計

設問分野	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	設問番号	設問	選択枝	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度(全施設)		平成20年度(前年と同一施設に限定)		
									回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%			
輸血後検査							輸血後感染症検査を受検して貰うための貴院の取り組みのうち、最も効果的だと考えている方法を一つ選択して下さい	1 輸血の同意取得時に、輸血後感染症検査を受検するように記載された書面を渡す										160	26.1	92	23.9
								2 輸血の同意取得時に、輸血後感染症検査を受検するように口頭で説明する(書面なし)										7	1.1	4	1.0
								3 輸血後の患者に対し、退院時などに、輸血後感染症検査を受検するように記載された書面を渡す										147	24.0	88	22.9
								4 輸血後の患者に対し、退院時などに、輸血後感染症検査を受検するように口頭で説明する(書面なし)										2	0.3	1	0.3
								5 輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、患者宛に直接郵便などで通知している										61	10.0	34	8.8
								6 輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、主治医宛に文書などで通知している										70	11.4	46	11.9
								7 輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、診療科宛に文書などで通知している										28	4.6	21	5.5
								8 輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、輸血療法委員会、医局会議などにリストを提出している										9	1.5	4	1.0
								9 輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、電子カルテ上にアラートが出る										56	9.1	44	11.4
								10 輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、医師が判断し検査を行う(特に通知は行わず医師にゆだねる)										28	4.6	20	5.2
								11 特に取り組んでいない(医師任せ)										20	3.3	16	4.2
								12 その他										25	4.1	15	3.9
									613		385										

輸血業務に関する総合的アンケート調査(平成16～20年度) 輸血前後の感染症検査関係の結果集計

設問分野	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	設問番号	設問	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度(全施設)		平成20年度(前年と同一施設に限定)	
								回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
輸血後検査						1	厚生労働省の推奨項目全てを含む輸血後検査の実施率は、およそどのくらいですか							351	44.6	293	46.6	172	44.2
						2								57	7.2	96	15.2	63	16.2
						3								38	7.8	43	6.8	30	7.7
						4								18	2.3	32	5.1	20	5.1
						5								26	3.3	29	4.6	15	3.9
						6		調査したことがない						297	37.7	135	21.5	89	22.9
								787	628	389			71施設	97施設	61施設				

輸血後検査						○ 直近一年(1月～12月)の実数がわかれば記入して下さい	実数記入												
-------	--	--	--	--	--	-------------------------------	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

回答施設数:(詳細は別表-5)

設問分野	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	設問番号	設問	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度(全施設)		平成20年度(前年と同一施設に限定)	
								回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
輸血後検査						1	厚生労働省の推奨項目のいくつかを含む輸血後検査の実施率は、およそどのくらいですか							274	36.2	191	31.0	122	31.6
						2								62	8.2	116	18.8	75	19.4
						3								54	7.1	71	11.5	45	11.7
						4								29	3.8	43	6.9	29	7.5
						5								29	3.8	52	8.4	24	6.2
						6		調査したことがない						310	40.9	143	23.2	91	23.6
								758	616	386			34施設	84施設	56施設				

輸血後検査						○ 直近一年(1月～12月)の実数がわかれば記入して下さい	実数記入												
-------	--	--	--	--	--	-------------------------------	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

回答施設数:(詳細は別表-5)

輸血業務に関する総合的アンケート調査(平成16～20年度) 輸血前後の感染症検査関係の結果集計

設問分野	設問番号					平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度(全施設)		平成20年度(前年と同一施設に限定)			
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%		
輸血後検査	設問 輸血後感染症検査の保険請求について					選択枝													
						1	保険請求している。今まで査定はない。												
						2	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求していない。												
						3	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求し復活した。												
						4	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求したが復活していない。												
						5	保険請求していない。												
6	その他																		
						755						435	55.3	507	53.0	274	51.4		

755 598 378

輸血後検査	設問 輸血前後感染症検査と輸血後感染症検査の今後の方についてお聞きします																
	1	輸血前後感染症検査、輸血前検体保存、輸血後感染症検査を現状のまま行う															
	2	輸血前後感染症検査は省略し、輸血前検体保存と輸血後感染症検査を行う															
	3	輸血後感染症検査のみ行う															
	4	輸血前検体保存のみ行う															
	5	全て行わない															
6	その他																
						787						435	55.3	507	53.0	274	51.4

787 955 533

輸血後検査	○	1-69	自由回答	詳細は別表-6
-------	---	------	------	---------

輸血業務に関する総合的アンケート調査(平成16～20年度) 輸血前後の感染症検査関係の結果集計

設問分野	設問番号				設問	選択枝	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度(全施設)		平成20年度(前年と同一施設に限定)	
	16年度	17年度	18年度	19年度			20年度	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
輸血後検査					輸血前後の感染症検査(輸血前検体保管を含む)について、問題点や改善点があるとすればどのような点ですか。重要と考えられるものを5つまでお選び下さい。	1 費用対効果(cost effectiveness)の検証								516	53.8	309	46.4	
						2 輸血後受診予定がない患者、他院への紹介患者などの輸血後検査実施体制の構築								679	70.8	384	57.7	
						3 輸血後検査陽転症例精査時の血液センターの対応								133	13.8	71	10.7	
						4 査定されることへの対策								312	32.5	177	26.6	
						5 診療報酬点数への収載								452	47.1	229	34.4	
						6 国の財政援助が必要								179	18.6	96	14.4	
						7 行政の広報活動が必要								147	15.3	85	12.8	
						8 継続的に輸血を行っている患者、頻回に輸血を行っている患者への対応								543	56.6	311	46.7	
						9 小児への対応								91	9.5	63	9.5	
						10 終末期患者への対応								157	16.3	87	13.1	
						11 医師の理解不足								376	39.2	202	30.3	
						12 病院経営者の理解不足								63	6.5	30	4.5	
						13 感染症検査項目が多い(検査項目の絞り込みが必要)								170	17.7	95	14.3	
						14 感染症検査項目が少ない(HTLV-1などの検査項目追加が必要)								27	2.8	8	1.2	
						15 その他								28	2.9	16	2.4	
						その他の詳細は別表-7								958		666		

輸血業務に関する総合的アンケート調査(平成16～20年度) 輸血前後の感染症検査関係の結果集計

設問分野	16年度				17年度				18年度				19年度				平成20年度 (前年と同一施設に限定)			
	設問番号	17年度	18年度	19年度	20年度	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%			
救済制度	92																			
設問	選択枝																			
設問	「生物由来製品感染等被害救済制度」が平成16年4月1日から施行されたのをご存知ですか																			
		1	知っている	682	81.2															
		2	知っているが、内容がわからない	125	14.9															
		3	知らない	33	3.9															
				840																

救済制度																	
設問	「生物由来製品感染等被害救済制度」について輸血同意説明書に明記し、説明していますか																
		1	明記して説明している	176	22.1	370	44.2										
		2	明記していないが説明している	172	21.6	176	21.0										
		3	明記も説明もしていない	449	56.3	292	34.8										
				797													
				838													

マニュアル																	
設問	輸血療法に関する院内マニュアルはありますか																
		1	はい														
		2	いいえ	73	8.7	423	15.4										
				838													
				2737													

マニュアル																	
設問	院内マニュアルに「輸血前感染症検査、輸血前患者検体保管、輸血後感染症検査に関する事項が含まれていますか」																
		1	はい														
		2	いいえ	233	30.6	773	34.1										
				761													
				2265													
				609													

マニュアル																	
設問	上記で「2、いいえ」の場合、輸血前感染症検査・輸血後感染症検査に関するマニュアルが別にありますか																
		1	はい														
		2	いいえ	184	80.7	646	86.0										
				228													
				751													
				134													

輸血業務に関する総合的アンケート調査(平成16～20年度) 輸血前後の感染症検査関係の結果集計

設問分野	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	設問番号		選択枝	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度(全施設)		平成20年度(前年と同一施設に限定)	
						回答数	%		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%		
輸血感染症の実態	○	49	1	ある	輸血によるウイルス感染症(HBV、HCV、HIV)やマラリア・その他の寄生性感染症が疑い例も含めて、過去1年間に発生しました。									69	8.1					

849

輸血感染症の実態	ある場合																					
	HBV症例数																					
	HCV症例数																					
	HIV症例数																					
	その他症例数																					

輸血感染症の実態	ウイルス感染症や寄生性感染症の症例報告について																					
	1	赤十字血液センターに報告した													91	22.7						
	2	厚生労働省に報告した													0	0.0						
	3	赤十字血液センターと厚生労働省の両方へ報告した													13	3.2						
	4	両方とも報告をしていない													297	74.1						

401

輸血業務に関する総合的アンケート調査(平成16～20年度) 輸血前後の感染症検査関係の結果集計

設問分野	設問番号				設問	選択枝	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度(全施設)		平成20年度(前年と同一施設に限定)	
	16年度	17年度	18年度	19年度			20年度	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数

輸血後検査陽性症例の詳細調査【HBV】

HBV詳細	設問	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	(質問A) 直近1年間(1月～12月)に輸血後感染症検査でHBV-DNA又はHBS抗原が陽性であった症例はありますか	○	○	○	○	○	10	51	37	10.4	52	5.3	45	8.4	355	981	538	
	1 ある																	
	2 ない						215	68.0	215	60.6	648	66.0	366	68.0	70例	112例	107例	
	3 把握していない						103	29.0	103	29.0	281	28.6	127	23.6				

HBV詳細	設問	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	直前の質問で「1.ある」の場合、 2-症例数	○	○	○	○	○	10	51	37	10.4	52	5.3	45	8.4	355	981	538	
	1 ある																	
	2 ない						215	68.0	215	60.6	648	66.0	366	68.0	70例	112例	107例	

HBV詳細	設問	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	(質問A)で「1.ある」場合、輸血前からHBV感染者であった症例はありますか	○	○	○	○	○	11	52	20	54.1	26	52.0	22	50.0	37	50	44	
	1 ある																	
	2 ない						17	46.0	17	46.0	24	48.0	22	50.0	55例	81例	79例	

HBV詳細	設問	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	直前の質問で「1.ある」の場合、 2-症例数	○	○	○	○	○	11	52	20	54.1	26	52.0	22	50.0	37	50	44	
	1 ある																	
	2 ない						17	46.0	17	46.0	24	48.0	22	50.0	55例	81例	79例	

HBV詳細	設問	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	(質問A)で「1.ある」場合、輸血によるHBV感染症伝播が証明された症例はありますか	○	○	○	○	○	12	53	4	10.8	5	10.8	4	9.8	33	89.2	41	89.1
	1 ある																	
	2 ない						33	89.2	33	89.2	41	89.1	37	90.2	37	41	37	90.2

輸血業務に関する総合的アンケート調査(平成16～20年度) 輸血前後の感染症検査関係の結果集計

設問分野	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	設問		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度(全施設)		平成20年度(前年と同一施設に限定)		
						設問番号	回数	%	回数	%	回数	%	回数	%	回数	%	回数	%		
HBV詳細						○ 2-12	○ 2-53	選択校												
	設問						実数記入		4例		12例		4例		4例					
	直前の質問で「1.ある」の場合、症例数																			

HBV詳細						○ 2-13	○ 2-54	(質問A)で「1.ある」の場合、HBV再活性化と診断された症例はありますか	1 あり	13	40.6	19	41.3	16	39.0					
									2 ない	19	59.4	27	58.7	25	61.0					
									32		46		41							

HBV詳細						○ 2-13	○ 2-54	直前の質問で「1.ある」の場合、症例数	実数記入		15例	23例	20例
-------	--	--	--	--	--	--------	--------	---------------------	------	--	-----	-----	-----

HBV詳細						○ 2-14	(質問A)で「1.ある」の場合、上記に該当しない症例(既感染、輸血による感染、再活性化でない症例)について、該当しなかった理由をお答え下さい(複数回答)	1 輸血前感染症検査を全く行っていなかった	0	0.0										
								2 輸血前感染症検査の一部の項目しか行っていなかった	3	33.3										
								3 輸血前検体保存を行っていなかった	1	11.1										
								4 院内感染が原因であった	0	0.0										
								5 性交渉が原因であった	0	0.0										
								6 不明	1	11.1										
								7 その他	5	55.6										

輸血業務に関する総合的アンケート調査(平成16～20年度) 輸血前後の感染症検査関係の結果集計

設問分野	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	設問	選択枝	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度(全施設)		平成20年度(前年と同一施設に限定)	
								回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
HBV詳細						(質問A)で「1. ある」の場合、上記に該当しない症例(既感染、輸血による感染、再活性化でない症例)はありますか	1 ある									8	19.0	8	21.6
							2 ない									34	81.0	29	78.4
																42		37	

HBV詳細						直前の質問で「1.ある」の場合、2-症例数	実数記入	7例	7例
-------	--	--	--	--	--	-----------------------	------	----	----

HBV詳細						輸血後感染症検査でHBV-DNA又はHBS抗原陽性症例に関する症例調査にご協力いただけますか	1 はい						81	68.6
							2 いいえ						37	31.4
														118